

日本繊維技術士センターの本部事務所の住所が変わりました。

〒550-0004 大阪市靱本町2丁目7番4号 シズカビル 502

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維J T C C」で検索できます。

< J T C C開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5°C以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和7年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

●令和7年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和7年6月9～26日	令和7年3月24日～4月16日
受験申込書の受付(写真要)	令和7年6月11日～26日	令和7年4月1日～16日
試験日	令和7年11月23日(日)	令和7年7月21日(月・祝日)
筆記合格発表	令和8年2月	令和7年11月
口頭試験	なし	令和7年12月～令和8年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

●JTCCにおいて、技術士第一次試験の受験講座を開催します。(募集は終了しています)

日程	科目	講義時間
7月26日(土)	適正科目、基礎科目	9時30分～16時30分
8月9日(土)	基礎科目	9時30分～17時
8月23日(土)	専門科目	9時30分～17時10分
9月6日(土)	専門科目	9時30分～17時
9月20日(土)	模擬試験	10時～15時10分
10月4日(土)	模擬試験解答解説	9時30分～16時20分

詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

●2025年度 JTCC 技術士第二次試験受験講座は終了しました。

●「2025年度 TES 受験講習会(オンライン)」のご案内

●2025年度 TES 受験講座は終了しました。

●2025年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたい方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館6階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、**同時に講義内容をオンライン配信いたします。**

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただけます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和7年度「繊維の基礎～素材から製品まで～」講座

Aコース(土曜日コース):2025年10月25日(土)、11月8日(土)

Bコース(日曜日コース):2025年11月9日(日)、11月16日(日)

詳細は添付資料をご覧ください。

●令和7年度「繊維寺子屋」

Aコース(素材、布編):2026年1月17日(土)、24日(土)

Bコース(アパレル編):2026年2月7日(土)、14日(土)

詳細は後日連絡します。

●「知っておきたい繊維産業資材の基礎と用途展開」講座

1. 日程 2025年8月30日(土)、9月6日(土)の2日間
2. オンライン方式で開催(Microsoft Teams を使用)
3. 講義内容は、添付資料を参照してください。
4. 申し込み方法は、添付資料をご覧ください。

●JTCC「公開講演会」

第4回先端繊維技術セミナー

終了しました。

後日 第5回先端繊維技術セミナー の案内をさせていただきます。

問い合わせ先: 日本繊維技術士センター(JTCC)本部 担当 源中 TEL:06-6484-6506

今年もやります！

「実践の染色講座」 オンライン講座開催・募集のご案内

昨年ご好評をいただいた「実践の染色講座」を今年も下記の日程で開催します。

2023年に、JTCCが編集・執筆し、(株)ファイバー・ジャパンから発刊された「実践の染色読本」を推奨テキストとした全15講座・1,090分のフルリモート講座です。

染色の基礎技術から、その応用・同設備・環境対応、および省エネを中心としたSDGsまで、幅広く時代に即した染色技術の今を繰り広げます。

繊維産業技術者の染色技術習得（リカレント）、あるいは染色加工技術者のさらなる知識習得（リスキリング）には最適です。

皆様からのご応募をお待ち致します。

- ▶本件に関するお問い合わせ・お申し込みは、
一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）E-mail: jtcc.dye-course@jtcc.or.jp
までお願い致します。 ▶「申込締切日：2025年9月19日（金）」

【講座日程・内容】

月 日	時 間	テ ー マ	講 師
第1日 10月4日 (土)	9時30分～10時30分(60)	1. 日本のテキスタイル生産の概況	西中 久雄
	10時40分～11時50分(70)	2. 染料概論(染料・染色)	秋丸 光嗣
	12時35分～13時45分(70)	3. 天然繊維の染色(連続染色)	橋本 嘉顯
	13時55分～15時05分(70)	4. 天然繊維の染色(液流染色)	橋田 佳雅
	15時15分～16時25分(70)	5. 再生繊維の染色	橋田 佳雅
第2日 10月11日 (土)	9時30分～10時40分(70)	6. 色合わせと色彩管理(CCM、CCK)	有瀧 宗重
	10時50分～12時00分(70)	7. 合成繊維の染色(織物)	西村 元廣
	12時45分～13時55分(70)	8. 合成繊維の染色(ニット)	西村 元廣
	14時05分～15時20分(75)	9. 捺 染	大島 直久
第3日 10月18日 (土)	15時30分～16時45分(75)	10. 染色機械(インクジェットプリント含む)	伊藤 高廣
	9時30分～10時40分(70)	11. 特殊加工(コーティング、ラミネート)	上本 雅則
	10時50分～12時00分(70)	12. 特殊加工(プラズマ、電子線、超臨界)	水囊 満
	12時45分～14時15分(90)	13. 機能加工(抗ウイルスを除く)と環境規制	金崎 英夫
	14時25分～15時55分(90)	14. 機能加工(抗ウイルス)と検査品質基準・試験方法	越智 清一
	16時05分～17時15分(70)	15. SDGs 関連	森本 國宏

- ・受講料：36,000円(税込)
[ただし、JTCC会員(正・準)・協会員・賛助法人
および同関係会社の方は、33,000円]
受講料は9月27日(土)までにお振込み下さい。
銀行名：三菱UFJ銀行 大阪営業部(店番005)
普通口座番号：3815051
名義人：シヤ ニホンセンイギジユツシセンター
通信欄には「実践の染色講座」と記載ください。
なお、振込手数料は受講生側にてご負担ください。

推奨テキストである「実践の染色読本」
(発行元：株式会社 ファイバー・ジャパン、
定価：10,000円)を、受講者の方には、
特別割引価格 8,000円(税込・送料別550円)
にて販売いたします。

- ・お問い合わせ：(株)ファイバー・ジャパン
Tel. 06-4950-6283
E-mail: info@fiberjapan.co.jp

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

ホームページが変更されています。

「2025年度日本化学繊維協会活動について」が公表されました（先月号と同じ）

1. 環境認識と基本方針

日本を取り巻く環境としては、脱炭素、循環経済などの地球規模の環境問題、ビジネスと人権への対応などサステナビリティ課題の重要性がより強く認識される一方、ウクライナ、ガザにおける紛争が数年にわたって続く中、米国の相互関税問題もあり、経済社会への幅広い影響が懸念される。

このような情勢ではあるが、日本化学繊維協会は、「中期活動方針 2025」にある、1)サステナビリティの推進、2)競争力の基盤維持・強化、3)情報発信の拡充の3つの活動が引き続き重要であると考え、その方向性を継続し推進する。

2. 2025年度の主な活動内容

1)サステナビリティの推進

①「繊維製品における資源循環ロードマップ」への対応

②サプライチェーンにおける支援活動

2)競争力の基盤維持・強化

①標準化活動の推進

②情報収集活動、人材育成

3)情報発信の拡充

4)アジア化繊産業会議

5)協会活動の最適化

6)「中期活動方針 2025」終了後の協会の方向性検討

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

・新着情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(繊技協)

・新情報なし

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

・新着情報なし

8月・9月 TES会行事

各行事へのお申込みは、右下に記載された二次元コードから可能です。

また、記載以外の支部・行事も開催しておりますので、詳細については TES 会の公式ホームページをご確認ください。

※『TES 会本部事務局』で検索してください。

西日本

第1回 品質問題研究会

【日時】 8/29 (金) 13:45～17:10

【場所】 大阪産業創造館 6階会議室 A・B

【内容】①講演『繊維製品の品質管理 (アパレルの立場と小売りの立場)』

長年アパレル業界や百貨店で品質管理に従事し、40年以上の経験を持つ講師をお招きし、繊維製品の品質管理の現状と課題について解説いただきます。講師は関東在住なので、西日本ではなかなか聞くことができない貴重な内容です。
講師：(株)三越伊勢丹 品質管理 工藤尚一氏

②パネルディスカッション

【参加費】 3000円

※TES 会員限定

【締切】 8/21 (木)



北陸

TES 会北陸支部 工場見学会

【日時】 9/12 (金) 14:00～16:00

【場所】 KAJI FACTORY PARK
(カジファクトリーパーク)

【内容】 カジグループの最先端技術を紹介するクラフトツーリズム型工場を見学します。カジナイロン(株)代表取締役社長の榎政隆氏による会社紹介や展望の講演後、2班に分かれて工場見学、自由時間でワークショップ観覧、質疑応答を実施します。

【参加費】 2000円 ※北陸支部所属会員は無料。

【締切】 9/1 (月)

※受付開始は 8/18 から

【募集要項】①氏名 ②所属企業

③TES 登録番号 ④メールアドレス

⑤電話番号 を明記して申込み



中部

第2回 基礎講座セミナー

【日時】 9/20 (土) 13:00～15:00

【場所】 名古屋文化短期大学

【内容】 『産元会社が悩む「産元らしくない」挑戦～新たな繋がりや商機を生む取り組み事例～』

大学との産学連携や三河鯨の復刻、マルシェ開催など「産元らしくない挑戦」を通じて新たな商機を創出した森菊(株)の従来接点のなかった顧客や分野からの引き合いが増加した具体例とその過程を講演で紹介いただきます。

講師：森菊(株) テキスタイル1部1課 大羽奈那氏

【参加費】 非会員：2000円

会員：1000円

【締切】 9/10 (水)



東日本

苦情処理検討会

【日時】 9/25 (木) 14:00～17:00

【場所】 赤羽会館 大ホール
(東京都北区赤羽南 1-31-1)

【内容】 苦情品の検討 (2件) に加え、ミニ講座では「検針 / 日本で検針が必要になった経緯 第2弾」をテーマに、検針対応附属や針管理、危険物管理について詳しく解説いただきます。

講師：(株)オンワード樺山 プロダクトグループサプライチェーン管理 Div. 監査 Sec. 木下章広氏

【参加費】 1000円

※TES 会員限定

【締切】 9/15 (月)



Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2025年7月号



<ISF2024 Plenary Speakers>

○Textile Based Energy Harvesting

A. Rwpoulias and S. Vassiladis

○Review of Environmental Adaptive and Eco-Friendly Concepts of Geosynthetics for Sustainable Application

Han Yong, Jeon

○Processing Biopolymer Nanofibers and Nanoyams through Electrospinning

Caroline L. Schauer

○Bicomponent Melt Spinning -Fundamentals and Applications-

Takeshi Kikutani

○天鵞絨美術館訪問記

繊維学会 小寺芳伸

◆<繊維製品消費科学会誌> 2025年6月号



解説

○GOTS認証制度と認証製品

—その概要、日本における展開と持続可能な繊維産業への役割—

GOTS 松本フィオナ

○合成皮革の加水分解劣化促進試験に関する一考察

(株)クラレ 芦田哲哉

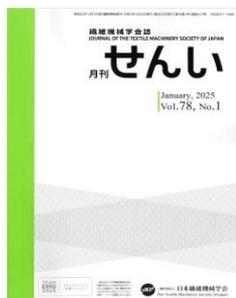
○三恵メリヤス—大阪の町工場から世界へ 90年の歴史と情熱が紡ぐ、ヴィンテージ技術とサステナブルな未来

三恵メリヤス(株) 三木 健

○軽量かさ高保温異型中空ポリエステル「オタク」の開発と商品展開

帝人フロンティア(株) 大野悠椰、海老名亮祐

◆<繊維機械学会誌> 2025年6月号



解説

○「電解紡糸法により作成した多孔質カーボンナノファイバーの構造制御」

あいち産技センター 松田喜樹

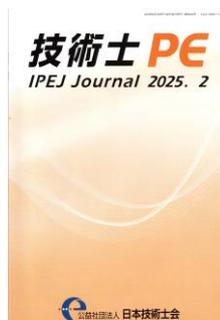
○「フェアトレードファッションを好む消費者の特徴」

神戸学院大学 辻 幸恵

○「新時代に向けたフィルター製品開発」

タビルス(株) 田村智彦

◆<日本技術士会誌> 2025年6月号



○栃木県下の先進的な農業・職員関連施設を巡る 技術士(農業) 細谷裕士、森山浩光

○安全文化を考える～福島第一原子力発電所事故を振り返って

技術士(電気電子) 岩崎公裕

○防災・減災に寄与するデジタル技術

技術士(応用理学) 高橋謙一

◆<加工技術> 2025年6月号



- 最近の国際見本市に見る不織布の技術動向
—「ITMA ASIA+CTIME2024」を中心として— 日本不織布協会 矢井田 修
- SEK マーク 新マーク制度と最近の動向
—「特定タンパク質低減加工マーク」が4月から認証開始— 繊維評価技術協議会
- 不快臭を抑制する繊維の抗菌加工:靴下の事例 小林製薬(株) 濱田昌子
- 知識ゼロからのセルロースの科学 魅せられた旅路 —セルロースの世界を夢飛行 4
Advanced Cosulting Partners 伊藤高廣
(一社)JTCC 八木健吉
- 芭蕉布と松尾芭蕉 元信州大学 塚田益裕
- シルクへのいざない
・養蚕国インドの繭市場

◆<不織布情報> 2025年6月号

次号掲載



◆<織研新聞>

○2025年1~4月 の衣料品の輸入 (数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比)

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	438	2,635	233	2,242	671	51.6	4,877	44.6
		6.5	8.5	5.8	1.4	—	—	—	—
2	ベトナム	163	1,163	52	950	215	16.5	2,113	19.3
		16.4	20.6	▲0.5	11.2	—	—	—	—
3	カンボジア	72	393	28	416	100	7.7	809	7.4
		28.1	38.8	2.0	16.6	—	—	—	—
4	バングラディッシュ	92	384	34	399	126	9.7	783	7.2
		8.0	11.4	26.8	29.2	—	—	—	—
5	ミャンマー	47	215	41	445	88	6.8	660	6.0
		24.2	26.8	17.8	10.4	—	—	—	—
6	イタリア	1	154	1	253	1	0.1	407	3.7
		▲4.1	7.3	▲7.0	7.4	—	—	—	—
7	インドネシア	17	146	14	219	31	2.4	365	3.3
		4.4	7.6	▲12.6	▲6.3	—	—	—	—
8	その他	44	442	24	473	68	5.2	915	8.4
		—	—	—	—	—	—	—	—
	全世界	874	5,532	427	5,397	1,301	100	10,929	100
		10.1	12.9	5.9	6.3	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

★ 日本繊維技術士センターの本部事務所の住所が変わりました。

〒550-0004 大阪市靱本町2丁目7番4号 シズカビル 502

電話番号、メールアドレスは変更していません

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。51.6

掲載をご希望の方は、jtccnews@mbr.nifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtccnews@mbr.nifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtccnews@mbr.nifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市西区靱本町2丁目7番4号 シズカビル 502

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469